



開催日時 令和5年11月10日 18:00～／開催場所 音無神社

音無神社=伊東の中央を流れる松川の中流、いわゆる音無川の東岸、音無遺跡の真中に遠き昔から鎮座します。

御祭神=豊玉姫命(とよたまひめのみこと)と申し、神武天皇の御祖母にあたられます。

御例祭=毎年11月10日の夜に行われ、『天下の奇祭 尻つみ祭り』として、その名を知られています。祭儀は社殿の灯火を消し、暗闇の中で静かに厳かに行われます。殿内の参列者は、御神酒をいただく時、暗いので順次隣の人のお尻を摘み、合図をして盃を廻します。この頃から境内では、恒例の尻相撲大会が行われ一段と賑やかになります。

神事の起源=いろいろの説がありますが、神代史上著名であるように御祭神が急ぎ産殿にお入りになる時、「あが生まむところを見給うなかれ」と申された。その神慮をかきこみ、比類稀なる暗闇の中での祭事となったものと思われま。

御神徳=御祭神のお産が非常に軽かった故、昔から「安産の神」、「育児の神」、或いは「縁結びの神」としての信仰が厚く全国からの参詣の人も多く、常に絶えることがありません。拝殿の長押(なげし)に刺してある無数の柄杓(ひしゃく)は、これらの宿願の御礼であり、羽目にかかっている竹筒は甘酒を入れて母乳の豊富ならんことを祈願したものであります。なお、祭典の当夜、社前で授けるみかんの中に種があるものを食べれば、不妊の女性も子宝に恵まれるとの言い伝えもあります。

境内=樹齢1000年余といわれる伊東市指定の天然記念物タブと椎の大木があります。この下陰で源頼朝と八重姫(伊東祐親の娘)が恋の逢瀬を楽しんだといわれます。また、頼朝と八重姫、山の神を祀った石祠があります。

玖須美区神社氏子総代会 伊東市音無町1-13 (音無神社)

## 式典・神事(社殿) & 催物(境内)のご案内

※時間は目安です

- 18:00～ 式典・神事  
お菓子の話合せ・缶ジュースの配布(中学生以下対象 先着50名)  
にごり酒・子宝みかんのサービス(なくなり次第終了)
- 18:30～ 伊東囃子保存会による奉納太鼓演奏
- 18:50～ マスコミ用尻相撲デモンストレーション  
音無神社の歴史と尻つみ祭りの由来について説明
- 19:00～ 尻相撲大会 個人(子供)の部・表彰式
- 19:30～ 尻相撲大会 個人(大人)の部【ベスト4まで決定】
- 20:00～ 尻相撲大会 団体の部【ベスト4まで決定】
- 20:30～ 尻相撲大会 個人(大人)の部【順位決定戦】
- 20:40～ 尻相撲大会 団体の部【順位決定戦】
- 20:50～ 大人の部・団体の部表彰式 ※21:00頃終了予定

## 各部門賞金・賞品 ★出場者全員に参加賞贈呈★

団体の部	個人(大人)の部	個人(子供)の部
優勝 20,000円	横綱賞 15,000円	横綱賞 賞品
準優勝 15,000円	大関賞 10,000円	大関賞 賞品
第三位 12,000円	関脇賞 5,000円	関脇賞 賞品
第四位 10,000円	小結賞 3,000円	小結賞 賞品
※各賞副賞贈呈		※各賞副賞贈呈

## 第49回 尻相撲大会募集要項

- 参加資格 個人(子供)の部 小学生(小学1年生～小学6年生) ※保護者同伴でご参加ください。  
個人(大人)の部 中学生以上  
団体の部 1チーム4人1組【個人(大人)の部出場資格を有する方】  
※各部門とも18才未満の方は保護者の承諾書への署名及び提出が必要となります。

○試合方法 トーナメント方式

○問合せ先 伊東市観光案内所 (JR伊東駅構内 伊東市湯川3-12-1) TEL0557-37-6105 / FAX0557-37-6300

○参加申込 裏面専用申込書・誓約書に必要事項をもちろなくご記入の上、11月9日までに伊東駅構内の伊東市観光案内所へFAXで送信、もしくはご持参にてお申込みください。

※メールでの申込は未着・不着当の弊害防止のため受け付けておりません。

※定員(定数)に達した場合は、お断りする場合がありますので予めご了承ください。

- 注意とお願い ご参加される場合は裏面誓約書に記載されている内容をお読みいただき、開催当日は順守してください。開催当日にも参加受付(18:00～)が必要となります。各部門が始まる前に必ず済ませてください。選手(チーム)呼び出しをしても、いない場合は不戦敗になる場合もありますのでご注意ください。

主催 玖須美区神社氏子総代会(式典・神事) 伊東市・一般社団法人伊東観光協会(観光アトラクション) / 後援 玖須美区・町内会  
協賛 伊豆シャボテン動物公園グループ・伊豆柏屋・大室山登山リフト・明光義塾伊東教室

観光客飛入  
参加大歓迎

